

第33回 コーポコレベ

第九コンサート

～輝きのハーモニー ひとつになる感動～

2025年

12月21日(日)

14:15開場／15:00開演

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

【指揮】高谷 光信

【独 唱】ソプラノ 田中 希美 アルト 伊藤 絵美
 テノール 中島 康博 バリトン 大谷圭介

【管弦楽】メテオール オーケストラ

【合 唱】コープこうべ第九合唱団

交響曲第9番「合唱付き」 L.V.ベートーヴェン

歌劇「タラス・ブリバ」序曲 M.ルイセンコ

映画「高き峠」よりメロディ M.スコーク (首藤健太郎 編曲初演)

私のキーウ I.シャモー(首藤健太郎 編曲 合唱・バリトンソロ付版)

しあわせ運べるように 白井 真

チケット料金 全席指定

一般……………A席 2,500円、B席 2,000円
C席 1,800円、D席 1,000円
小中高生……全席1,000円

小中高生……全席1,000円

販売場所 「芸術文化センターチケットオフィス」のみの
お取り扱いになります

TEL.0798-68-0255

10:00~17:00、月曜休み(祝日の場合は翌日)
<https://www1.gcenter-hyogo.jp/>

販売方法 窓口・電話予約・インターネット予約(要会員登録・無料)
販売開始:2025年10月1日(水)午前10時



出演者へのプレゼントや花束はご遠慮願います。

当公演は、就学前のお子様の入場はできません。上演中は、お子様をお預かりします（3才～就学前・800円・定員あり）。

■後援：兵庫県・神戸市・神戸市教育委員会・芦屋市・西宮市・宝塚市・尼崎市・（公財）兵庫県芸術文化協会・（公財）神戸市民文化振興財団・神戸新聞社・ラジオ関西・兵庫県ユニセフ協会・（公財）コープともしびボランティア振興財団・（一社）日本ウクライナ音楽協会

■お問い合わせ、一時保育・車椅子席申し込み：
コープこうべ地域活動推進部「第九」係
TEL:078-856-1105
(月～金 10時～17時)

主催：生活協同組合コープこうべ・コープこうべ第九合唱団運営委員会





Conductor
高谷 光信

東京混声合唱団 指揮者(2019年4月～) ウクライナ・チェルニーヒウフィルハーモニー交響楽団 常任指揮者(2012年4月～)一般社団法人 日本ウクライナ音楽協会 理事長(2022年2月～)四條市市民総合センター NMP 芸術監督(2022年10月～)Jルークスシンガーズ 音楽監督(2019年～) ウクライナ国立チャイコフスキー記念音楽院指揮科首席卒業。国家演奏家資格ディプロマを取得。指揮を故小松一彦、故伊吹新一、田中良和、藏野雅彦、辻井清幸、V.ブラソロフ、故E.ドゥーシェンコ、N.スーカッチに師事。2003年ウクライナ・チェルニーヒウフィルハーモニー交響楽団の定期演奏会に登壇しプロデビューを果たす。首席客演指揮者(2003～2006)第2指揮者(2006～2012)常任指揮者(2012～)に就任。『ウクライナ国際ホロヴィッツピアノアカデミー』『ウクライナ国際シヴィール音楽祭』『ウクライナ国際音楽祭・キウ夏の音楽の夕べ』『ウクライナ国際バルトケヴィッチ音楽祭』に出演。2010年より『ウクライナ国際指揮マスタークラス』の講師・審査員を務める。現在までに東京混声合唱団、神戸市混声合唱団、ウクライナ国立合唱団ドゥムカ、ウクライナ・チェルニーヒウ州立バルトニヤンスキー室内合唱団、ウクライナ・リヴィウ国立フィルハーモニー交響楽団、パシフィックフィルハーモニア東京、大阪交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、テレマン室内オーケストラ、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、東京室内オーケストラ、愛知室内オーケストラ、エウフォニカ管弦楽団、ムジカフィルハーモニー管弦楽団、大阪チェンバーオーケストラ、神戸市室内合奏団などを指揮。《題名のない音楽会》(テレビ朝日・Osaka Shion Wind Orchestra 2014年11月23日放送)《かんさい熱視線》(NHK大阪・戦地から奏でる“希望のムジカ”ウクライナと日本の音楽家たち 2022年9月2日 放送)《クラシック音楽館》《クラシック倶楽部》など、多数のTV番組に出演。2017年より故フジコ・ヘミングと共演を重ねる。東京混声合唱団においては2008年の初登壇より約100回の共演を数える。関西大学客員教授。大阪芸術大学演奏学科客員准教授。名古屋芸術大学大学院音楽研究科・芸術学部音楽領域、武庫川女子大学音楽学部、各講師。第16回京都芸術祭京都市長賞 受賞(2002年京都) チェルニーヒウ州文化功労賞 受賞(2012年7月ウクライナ) チェルニーヒウ州行政長 文化功労感謝状 受彰(2019年7月ウクライナ)



Soprano
田中 希美

相愛大学声楽専攻卒業、同大学研究生修了。
軽く澄んだ声質とコロラトゥーラの確かなテクニックを活かし、オペラや宗教曲 合唱曲に於いてバロックから現代物まで幅広いレパートリーをこなす。特に『魔笛』夜の女王役に於いては、ドイツケムニッツ、堺シテオペラ、加古川市民オペラ、相愛大学他など国内外で数多く演唱してきたことは特筆される。
またヴォイストレーナーや合唱指導者としても信頼は高く、様々なオペラやコンサートをプロデュースし、新しい舞台を数多く手掛けている。コープこうべ第九合唱団の合唱指導は21年に渡り、繋がり深い。
関西歌曲研究会 ソフレの会会員。女声合唱団An die Musik指導者。The TARO Singersソプラノパートリーダー。Forza e Coraggio主宰。



Alto
伊藤 絵美

同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻声楽コース卒業。
オペラでは、『カルメン』タイトルロール、『アイダ』アムネリス、『セヴィリアの理髪師』ロジーナ、『皇帝ティトの慈悲』セスト、『フィガロの結婚』ケルビーノ、『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ、『カプレーティ家とモンテッキ家』ロメオ、『蝶々夫人』スズキ等、幅広い役柄で多数出演。
また『メサイア』や『第九』などのアルトリソ、オーケストラのこどもコンサートでは司会も務める。
第27回京都芸術祭音楽部門京都市長賞受賞。
関西二期会、堺シテオペラ、ムジカA国際音楽協会各会員。オペラ・アンダンテメンバー。同志社女子大学嘱託講師、同大学オペラクラスアドバイザー。



Tenor
中島 康博

大阪芸術大学卒業、同大学院博士前期課程修了。同大学院博士後期課程単位取得退学。第29回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門入選。関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、広島交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、大阪交響楽団他、数多くのオーケストラと第九テノールソロやオペラの主要なソリストとして出演。2025年12月オールスター紅白オペラ歌合戦、2026年1月神戸フロイデ合唱団『メサイア』それぞれテノールソリストとして出演が予定されている。
なわて混声合唱団、アンサンブル風、関西大学グリークラブ各ヴォイストレーナー。NMP実行委員及び芸術監督補佐。大阪キリスト教短期大学非常勤講師。関西二期会会員。



Baritone
大谷 圭介

photo by 佐伯亜由美

京都教育大学数学科卒業。京都市立芸術大学大学院声楽専修及び博士(後期)課程修了。博士号取得。
近年では『こもり』、『ドン・ジョヴァンニ』『フィガロの結婚』『リゴレット』等に立て続けに主要な役で出演。2018年シーズンにはイタリアのリヴォルノ、ピサ、ルッカの各歌劇場の招聘を受け、マスカニニ作曲オペラ『イリス』にキョウト役で出演した。50以上の役柄で出演し、明るくノールな声質と豊かな声量、的確なディクショントと演唱で観客を魅了し続けている。『第九』はもとより、ソロリサイタル・各種コンサート、大阪フィル、大阪交響楽団、京都フィルなど関西の主要オケとの共演なども行い、幅広く演奏活動を行っている。合唱指導経験も豊富で、対象年齢や楽曲のジャンルを問わず的確な指導力には定評がある。児童合唱指導にも情熱を注ぎ、小澤征爾音楽塾でのオペラ『カルメン』『子供と魔法』『ジャンニ・スキッキ』『ラ・ボエーム』等でその指導力は高く評価されている。滋賀大学教育学部非常勤講師。関西二期会理事。



メテオール オーケストラ



メテオールオーケストラ(The Meteor Orchestra)は、一般社団法人 日本ウクライナ音楽協会が主催するアマチュアオーケストラです。
当オーケストラは、ウクライナの作品やスラヴ圏の音楽を中心に演奏することで、その魅力を広く伝えることを目的とし、将来的には日本とウクライナの文化交流を促進する演奏会の開催を目指しています。また、これらの趣旨に賛同したメンバーが、演奏会ごとに集うというスタイルを採用しています。今回の演奏会には音楽を通じたウクライナ支援も含まれており、平和の願いを込めて演奏します。
「メテオール」とは“流星”を意味するウクライナ語「Метеор」であり、輝かしい未来への想いが込められています。

コープこうべ 第九合唱団



コープこうべ第九合唱団は、一度は第九を歌ってみたいという熱い思いを持つ組合員仲間が集まり、1993年に神戸文化ホールで第1回目のコンサートを開催したのが始まりです。第九への情熱はその後途切れることなく、1995年の阪神・淡路大震災を乗り越え、2006年からは、震災復興のシンボルとして設立された兵庫県立芸術文化センターより、歓喜の歌を届けてきました。2020年はコロナ禍により公演中止を余儀なくされましたが、2021年からコンサートを再開し、今年で33回目を迎えます。毎年団員を募集し、新しい仲間と共に、「みんなで作る みんなの第九」を合言葉に、自主運営に励んでいます。また、第九のみならず『ふるさとの四季』『カルメン』などの幅広い楽曲に取り組んできた経験を糧に「いつまでも持続可能な合唱団」を目指し、歌い続けます。



2026年度 合唱団員募集

2026年6月頃に団員募集を行います。募集時期になりましたら、コープこうべ第九合唱団ホームページ、コープこうべ情報誌『きょうどう』、コープこうべホームページ等でご案内します。
来年はぜひ私たちと一緒に歌いましょう♪